

LC 研究懇談会アカデミー入園者募集

LC 研究懇談会は、LC、LC/MS に関する個人の知識・情報・スキルの程度を図る指標として LC 分析士、LC/MS 分析士の其其初段から五段に至る資格授与に関する運営を担っています。この度、これらの領域の基礎理論や応用を学ばれる学生、社会人などの方々を対象に、各人の努力と成果を可視化出来る試みとして LC 研究懇談会アカデミー（LC 懇アカデミー）を設立しました。LC 懇アカデミーは、分析士に求められる素養（主として知識・情報・スキル）に加え、充実したヒューマンネットワークの構築に役立つ人間力の涵養をも指向した仕組み（学園）であり、学ばれた方々が社会で自信を持って縦横に活躍して戴く為に創設しました。LC 懇アカデミーには、大学院修士課程に対応する中級資格者コースと博士課程に対応する上級資格者コースがあり、何れも入園後 2 年以内に所定の単位を取得し目出度く卒園される事を目指して戴きます。入園は随時可能で、その後は丸 2 年間アカデミーで学ぶ事が出来ます。詳細については、下記各コースの案内をご覧ください。

LC 研究懇談会アカデミー

主催 LC 研究懇談会

共催 LC シニアクラブ

中級資格者コース

所定の年数（標準は2年間）で所定の単位を取得した者に、LC中級資格者又はLC/MS中級資格者の称号を与える（表1）。なお、履修指導・判定はLC研究懇談会内に組織された「アカデミー単位認定委員会」が行う（表2）。

1. **入園資格** LC研究懇談会の個人会員で、（公社）日本分析化学会の分析士認証制度に基づくLC分析士初段又はLC/MS分析士初段以上の段位を有する者。
2. **入園金** 5,000円。最長履修期間（2年間）後は退園するものとする。
3. **再入園金** 最長履修期間を超えて引き続き在園を希望する者は3,000円。但し、在園延長期間は最長2年間とする。
4. **授業料** 特に徴収しないが、LC研究懇談会が主催する事業等の参加費等を免除するものではない。
5. **履修内容**
 - ① 必修科目：2年間で、例会に4回以上、LC研究懇談会特別講演会・見学会、LC- & LC/MS-DAYs、LC & LC/MS テクノプラザ、HPLC & LC/MS 講習会（以上は各1回以上）参加。
 - ② 選択科目：分析士会総会・講演会、分析士会見学会など。
 - ③ 中級資格者論文：LC、LC/MSなどの技術、方法、応用、将来展望などに関する考えを纏めた論文を作成し、「LCとLC/MSの知恵」に掲載。

④ 関連分野における受賞、表彰などの特記事項を履修内容に含める事が出来る。

⑤ 必要な履修内容を修めた者には、2年を待たず中級資格者の称号を与える事が出来る。

⑥ 中級資格者の称号を授与する判断に際し、上記②及び③を考慮する場合は有る。

上級資格者コース

所定の年数（標準は2年間）で所定の単位を取得した者に、LC上級資格者又はLC/MS上級資格者の称号を与える（表1）。なお、履修指導・判定はLC研究懇談会に組織された「単位認定委員会」が行う（表3）。

1. **入園資格** LC中級資格者又はLC/MS中級資格者である者。
2. **入園金** 5,000円。最長履修期間（2年間）後は退園するものとする。
3. **再入園金** 最長履修期間を超えて引き続き在園を希望する者は3,000円。但し、在園延長期間は最長2年間とする。
4. **授業料** 特に徴収しないが、LC研究懇談会が主催する事業等の参加費等を免除するものではない。
5. **履修内容**

- ① 必修科目：2年間で、例会、LC & LC/MS テクノプラザで其其1回以上発表し、
LC 研究懇談会特別講演会・見学会、分析士会見学会に其其1回以上参加し、例会
に4回以上参加。
- ② 上級資格者論文：LC、LC/MS などの技術、方法、応用、将来展望などに関する考
えを纏めて論文を作成し、「LC と LC/MS の知恵」に掲載。
- ③ 関連分野における受賞、表彰などの特記事項を履修内容に含める事が出来る。
- ④ 必要な履修内容を修めた者には、2年を待たず上級資格者の称号を与える事が出来
る。

付記

2024年12月5日 原案作成（中村 洋）

2025年1月9日 一部改訂（2024年度第12回臨時Web運営委員会）

2025年1月24日 2024年度第10回拡大運営委員会承認

表1 LC研究懇談会「アカデミー」単位及び修了に要する単位

	事業	実績	単位	中級資格者	上級資格者
LC懇	例会	講師	10		10
		参加	1	4	4
		情報交換会	3		
	見学会	講師	10		
		参加	1	1	1
		情報交換会	3		
	DAY's	講師	10		
		参加	30	30	
	テクノプラザ	講演	10		10
		参加	1	1	
		情報交換会	3		
		展示	5		
	講習会	講師	50		
		参加	30	30	
		実習補助	2		
	電子ジャーナル	資格論文			30
クイズ正解		3			
クイズ応募		1			
分析士会	総会	講演	10		
		参加	1		
		情報交換会	3		
	見学会	講演	10		
		参加	1		1
必要単位				96	76

2024年12月5日 原案作成(中村 洋)

2025年1月9日 一部改訂(2024年度第12回臨時Web運営委員会)

2025年1月24日 2024年第10回拡大運営委員会承認

表2 LC研究懇談会・中級資格者コースアカデミー単位認定委員会

	氏名	所属
委員長	中村 洋	東京理科大学
委員	伊藤誠治	東ソー株式会社
	井上剛史	株式会社北浜製作所
	榎本幹司	栗田工業株式会社
	岡橋美貴子	一般社団法人臨床検査基準測定機構
	熊谷浩樹	LCシニアクラブ
	竹澤正明	株式会社東レリサーチセンター
	西岡亮太	西岡技術士事務所
	三上博久	株式会社島津総合サービス

2024年12月5日 原案作成(中村 洋)

2025年1月9日 一部改訂(2024年度第12回臨時Web運営委員会)

表3 LC研究懇談会・上級資格者コースアカデミー単位認定委員会

	氏名	所属
委員長	中村 洋	東京理科大学
委員	伊藤誠治	東ソー株式会社
	熊谷浩樹	LCシニアクラブ
	竹澤正明	株式会社東レリサーチセンター
	西岡亮太	西岡技術士事務所
	三上博久	株式会社島津総合サービス

2024年12月5日 原案作成(中村 洋)

2025年1月9日 一部改訂(2024年度第12回臨時Web運営委員会)

入園申込方法

1. 入園希望者は、下記申込先にアクセスし、メールアドレス、氏名、勤務先(電話番号)、LC 研究懇談会・個人会員番号、LC 分析士・LC/MS 分析士の段位・登録番号、領収書宛先、を明記の上、お申込み下さい。
2. お申込みが完了した場合には、登録されたアドレス欄に「LC 研究懇談会アカデミ

「入園申込み受付（自動返信）」のメールが届きます。メールが届かない場合は、連絡先迄お問い合わせ下さい。

3. 申込み受付のメールを受領後、1週間以内に入園金 5,000 円の銀行振り込みを行って下さい。期限内に納入が確認出来ない場合、お申込みを無効とします。なお、一旦納入された入園金は、返金致しません。

申込先 <https://forms.gle/V3x2GCiKkU34WoqJ7>

銀行送金先 りそな銀行・五反田支店（普通）0802349、口座名：シャ）二ホンブンセキカガクカイ〔（公社）日本分析化学会・液体クロマトグラフィー研究懇談会〕

連絡先

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
（公社）日本分析化学会・LC 研究懇談会・運営委員長 中村 洋
[E-mail : nakamura@jsac.or.jp]